

H30. 1. 10発行

大宮地域公民館(アグリセンター大宮内) Tel69-0662/Fax64-5648

高齢者大学講座

平成29年度京丹後市高齢者大学大宮学園では、一般講座・趣味講座の受講生として131名が参加登録されています。これまで、生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりなどの学習活動を通して楽しく取り組まれました。一般講座は健康、生き方、市政、歴史など講演を中心に年7回実施しています。趣味講座は、趣味を通じた仲間づくりを目指して8講座実施しました。

今年度の大宮学園の12月一般講座までを振り返ります。

一般講座

4月講座(開講式) 4月26日(水) 受講生 47名



平成29年度高齢者大学開講式をアグリセンター大宮大ホールで開催し、大宮学園は4月一般講座を兼ねて実施しました。

オープニングは、太極拳サークルの皆さんによる流れるような優雅な演武を披露していただきました。

記念講演では「高齢者が元気なまちづくり」というテーマで三崎政直市長にお話をいただきました。受講生の皆さんは市長から直接施策を聞く機会に、改めて市長を身近に感じられ、内容的にも非常に好評でした。



6月講座 6月20日(火) 受講生 44名

オープニング オカリナ演奏
ライリッシュオカリナ連盟の皆さん
講演会「小中一貫教育を中心とした京丹後市の教育」
松本明彦 教育理事兼総括指導主事



オープニングでは、「野に咲く花のように」「学生時代」など昔懐かしい曲を集めて演奏していただきました。最後には「ふるさと」を全員で大合唱して終わりました。

講演は、小中一貫教育の必要性、成果・課題、学校と地域の連携等について、具体的に非常に分かりやすく話していただき、とても好評でした。今後も小中一貫教育の動向を見守り、大宮町の子どものために学校教育と連携を図っていきましょう。



7月講座 7月20日(木)

講演会 「お金の四方山話について」 受講生：39名
造幣博物館 元館長 西正氏
講演会 「高齢者が詐欺被害に合わないよう」
京丹後警察署生活安全課係長 松田貴幸氏



どちらも生活に身近な話で今後の生活に役立つ内容でした。お金の四方山話では、貨幣の大きさや重さの推移を興味深く学び、なかなかお目にかかれない本物の大判小判を見ることができました。京丹後警察の講演については、実際に地元で起こった事実に基づいた事件の巧妙な手口を学びました。自分の身を守るための機会として有意義な講演でした。

9月講座 9月21日(木)

紙芝居 「聞かせて！結んだ心のお話を」 受講生 40名
森山 道子 氏

講演 「山陰海岸ジオパークの魅力」
講師 NPO 法人まちづくりサポーター 理事長 中江 忠宏 氏

紙芝居は 13 年前の台風 23 号での由良川の氾濫に伴うバスの孤立・救出劇を題材にしたものです。とてもインパクトが強く誰もの脳裏に焼き付いている事故です。講演はジオパークの魅力を再認識できる内容でした。共に自然の驚異をテーマにした講座で、もう一度聞きたい・見たいという声が多く寄せられていました。



11月講座 11月15日(水)

オープニング 「懐かしのフォークソング」 受講生 47名
真柴 泰久 氏

紙芝居 「小野小町」
森山 道子 氏

受講者の方々に紙芝居やフォークソングの文化を通じて、昔の生活や出来事を振り返っていただく機会になりました。オープニングでは真柴氏の巧みな話術と時代の流れに添った歌の構成により、演奏者と観客が一体となった雰囲気で行われました。紙芝居では、身近な「五十河」の地名も登場するなど、地元で傳承されている話として非常に興味をもって鑑賞されていました。「小野小町伝説は大宮町の宝として守っていかねばならないものの一つだ。」という声も聞かれました。



12月講座 12月7日(木)

オープニング 「合唱」 受講生 44名
いきいき教室歌ごえ講座の皆さん

講演会 「異文化理解」
国際交流員 ジョセフ・オーエン 氏

オープニングでは、昨年度に引き続き、いきいき教室歌ごえ講座の皆さんに、講座の中で歌われてきた「銀色の道」「遠い世界に」「ともしび」「野に咲く花のように」の4曲を歌っていただきました。締めくくりとして参加者全員で「故郷」を合唱しました。講演では、「異文化交流」をテーマにお話をいただきました。日本という国が外国からどのように見られているのかを知ったり、外国（ニュージーランド）の文化・生活の様子を知ることを通して異文化を理解したりしました。流暢な日本語と話の間を適度にとった話し方で、思いのほか質問がたくさん出され、終始講演者と受講者がやり取りをしながら進められた講演でした。



趣味講座

大宮学園趣味講座では、庭木剪定、男の料理教室、パソコン（初級）、書道、水墨画、男の太極拳、ノルディック・ウォーキング、自然・歴史文化探訪の8講座を実施しました。講座の様子を振り返ります。

庭木剪定講座

5月16日～10月24日（全4回）

講師：堀 宏昭 氏 会場：小町公園（五十河） 受講生 22名

例年通り、小町公園を会場として樹木の剪定を行いました。松は5月のミドリ摘みから始まり、剪定後の樹形をイメージしながら剪定作業を行いました。7月・10月は百日紅（さるすべり）・もみじなどの剪定について学びました。町外からも多く受講されていました。



小町公園（五十河）



男の料理教室

5月29日～11月27日（全4回）

講師：京丹後市食生活改善推進委員大宮支部の方々 受講生 13名

今年度からの新講座です。男性の方を対象にした料理教室で、13名中6名の方が大宮町外から受講されました。主食・主菜・副菜・汁物として栄養バランスを考慮し調理しました。調理した料理は、皆で楽しくいただきました。受講生の方々はレシピを持ち帰って自宅でも調理されているようです。

- 第1回 木の芽ごはん、カレーの煮つけ、タコの酢の物、味噌汁
- 第2回 白ご飯、肉じゃが、いんげんの胡麻和え、かき玉汁
- 第3回 丹後のばら寿司、天ぷら、酢ずいき、茶わん蒸し
- 第4回 白ご飯、さしみ、きんぴらごぼう、なめことえのきの汁



パソコン（初級）講座

8月1日～8月24日（全6回）

講師：小野澤 光洋 氏 受講生 12名

今年度は受講生の方から事前に講座内容希望アンケートをとり講座の内容を決めました。初心者の方を対象に、パソコンの基礎からワードでの文書作成、デジカメ写真の挿入・加工、エクセルでの家計簿・請求書の作成等を学びました。

先生のやさしく丁寧な指導のもと、終始和気あいあいと楽しく学びました。



書道講座

6月28日～8月23日（全8回）

講師：小川 多津枝 氏 受講生 12名

楷書・行書・草書、かな文字を学びました。受講生の皆さんは筆使いや字形・バランスに留意しながら書に向かい、緊張感を持ち受講されていました。先生の気さくな受け応えや適切な指導に親しみを持ち、楽しく講座の時間を過ごしました。

清書した作品は大宮町文化祭に展示しました。



水墨画講座

9月13日～10月19日（全5回）

講師：矢野 文雄 氏 受講生 7名



講師の先生が描かれた水墨画を手本にして学びました。受講生の習熟の程度に応じて描きたい教材を選び、模写作業の中で机間巡視される先生から丁寧に指導していただきました。墨の濃さや筆遣いに苦戦しながら、自分の作品を創作しておられました。

清書した作品は大宮町文化祭に展示しました。



男の太極拳講座

5月1日～10月2日（全6回）

講師：田中 千賀代 氏 受講生 11名

今年度からの新講座です。高齢者大学講座への男性の参加拡大をねらいに開講した講座です。参加された方々は、お互いに気兼ねせず気楽に講座の時間を楽しんでおられました。動きがゆったりとしている太極拳は初心者にも取り組みやすかったという声が多く聞かれました。



ノルディック・ウォーキング講座

5月10日～11月8日（全5回）

講師：京丹後市スポーツ推進委員 受講生 8名

大宮町内のウォーキングコースを新たにいくつか考案し、ポールを使って楽しくウォーキングしました。普段何気なく車で通っている所も、歩いて通ると違った景色が目映り楽しめました。雨の日もアグリセンターのホールで基本的な歩き方を学び、有意義な時間を過ごしました。最後は、弁当持参で丹後王国「食のみやこ」内外を散策しました。



自然・歴史文化探訪講座（網野町琴引浜・丹後町間人周辺）

第1回 講師 市教育委員会文化財保護課 新谷勝行 係長

第2回 講師 市ジオパークネットワーク推進会 中江忠宏 会長 受講生 28名

本講座は、健康づくりを兼ねて自然やその地域の歴史・文化に触れる事業として実施しています。今年度は、山陰海岸ジオパークの自然にふれながら地域の再発見、歴史的知識を深めることをねらいとしてコースを設定しました。1回目は6月13日に網野町琴引浜周辺（琴引浜・離れ湖・郷村断層）を散策、第2回目は丹後町間人周辺（立岩・大成古墳・竹野神社）を散策しました。両日とも快晴に恵まれ充実した講座になりました。本講座は人気の講座で、両日ともほぼ全員の参加でした。



琴引浜（網野町）



立岩（丹後町）